

衆議院議員総選挙秋田県選挙区のおゆみ

◆第1回総選挙～第6回総選挙（1890～1898年）→小選挙区制（定員1名）
有権者は直接国税15円以上の納入者で25歳以上の男子

選挙区…第1区=秋田市・南秋田郡	定員…第1区=1人
第2区=鹿角郡・北秋田郡・山本郡	第2区=1人
第3区=河辺郡・由利郡	第3区=1人
第4区=仙北郡・平鹿郡・雄勝郡	第4区=2人

◎第1回総選挙=明治23年(1890)7月1日(火)《投票率:93.02%》

第1区=二田是儀(大成会)①
第2区=成田直衛(大成会)①
第3区=佐藤敏郎(自由倶楽部)①
第4区=斎藤勘七(自由倶楽部)①・武石敬治(自由倶楽部)①

◎第2回総選挙=明治25年(1892)2月15日(月)《投票率:94.16%》

第1区=二田是儀(中央交渉部)②
第2区=荒谷桂吉(弥生倶楽部)①
第3区=野出銚三郎(弥生倶楽部)①
第4区=斎藤勘七(弥生倶楽部)②・武石敬治(弥生倶楽部)②

※補欠選挙=明治26年(1893)8月3日(木)《投票率:85.40%》→斎藤勘七の辞任(明治26年7月12日)に伴う

第4区=坂本理一郎(弥生倶楽部)①

◎第3回総選挙=明治27年(1894)3月1日(木)《投票率:87.53%》

第1区=目黒貞治(無所属)①
第2区=横山勇喜(同志倶楽部)①
第3区=野出銚三郎(同志倶楽部)②
第4区=坂本理一郎(同志倶楽部)②・武石敬治(同志倶楽部)③

◎第4回総選挙=明治27年(1894)9月8日(土)《投票率:87.36%》

第1区=目黒貞治(無所属)②
第2区=成田直衛(国民協会)②
第3区=橋本平左衛門(立憲革新党)①
第4区=坂本理一郎(立憲革新党)③・沼田宇源太(立憲革新党)①

◎第5回総選挙=明治31年(1898)3月15日(火)《投票率:89.51%》

第1区=北島伝四郎(進歩党)①
第2区=畠山雄三(進歩党)①
第3区=須藤善一郎(進歩党)①
第4区=沼田宇源太(進歩党)②・武石敬治(進歩党)④

◎第6回総選挙=明治31年(1898)8月10日(水)《投票率:87.58%》
第1区=大久保鉄作(憲政党=旧東北同盟会)①
第2区=畠山雄三(憲政党=旧進歩党)②
第3区=須藤善一郎(憲政党=旧進歩党)②
第4区=武石敬治(憲政党=旧進歩党)⑤・伊藤直純(憲政党=旧進歩党)①

★第7回総選挙~第13回総選挙(1902~1917年)➡大選挙区制
有権者の納税要件を10円以上の納入者に改正
選挙区…秋田市区=秋田市 定員…秋田市区=1人
郡部区=秋田市以外 郡部区=6人

◎第7回総選挙=明治35年(1902)8月10日(日)《投票率:88.42%》
秋田市区=畑隆太郎(帝国党)①
郡部区=武石敬治(立憲政友会)⑥・斎藤宇一郎(憲政本党)①・
成田直衛(帝国党)③・山田猪太郎(憲政本党)①・
沼田宇源太(憲政本党)③・目黒貞治(立憲政友会)③
※明治35年(1902)12月21日➡目黒貞治の退職(明治35年10月4日、選挙法違反)
に伴い繰り上げ当選
郡部区=石井信(立憲政友会)①

◎第8回総選挙=明治36年(1903)3月1日(日)《投票率:85.51%》
秋田市区=大久保鉄作(立憲政友会)②
郡部区=沼田宇源太(憲政本党)④・斎藤宇一郎(憲政本党)②・
三浦盛徳(立憲政友会)①・成田直衛(帝国党)④・
武石敬治(立憲政友会)⑦・山田猪太郎(憲政本党)②

◎第9回総選挙=明治37年(1904)3月1日(火)《投票率:86.66%》
秋田市区=大縄久雄(無所属)①
郡部区=斎藤勘七(憲政本党)③・荒谷桂吉(憲政本党)②・
斎藤宇一郎(憲政本党)③・石井信(立憲政友会)②・
近江谷栄次(無名倶楽部)①・三浦盛徳(立憲政友会)②

◎第10回総選挙=明治41年(1908)5月15日(金)《投票率:81.11%》
秋田市区=大縄久雄(猶興会)②
郡部区=榊田清兵衛(無所属)①・荒谷桂吉(憲政本党)③・
添田飛雄太郎(憲政本党)①・三浦盛徳(立憲政友会)③・
斎藤宇一郎(憲政本党)④・近江谷栄次(猶興会)②

◎第11回総選挙=明治45年(1912)5月15日(水)《投票率:92.45%》
秋田市区=井上広居(立憲国民党)①
郡部区=町田忠治(立憲国民党)①・榊田清兵衛(立憲政友会)②・
斎藤宇一郎(立憲国民党)⑤・田中隆三(立憲政友会)①・
添田飛雄太郎(立憲国民党)②・三浦盛徳(立憲政友会)④

◎第12回総選挙=大正4年(1915)3月25日(木)《投票率:93.15%》

秋田市区=井上広居(立憲同志会)②

郡部区=町田忠治(立憲同志会)②・添田飛雄太郎(立憲同志会)②・
伊藤恭之助(立憲同志会)①・斎藤宇一郎(立憲同志会)⑥・
榊田清兵衛(立憲政友会)③・中村千代松(立憲国民党)①

◎第13回総選挙=大正6年(1917)4月20日(金)《投票率:94.01%》

秋田市区=田中隆三(立憲政友会)②

郡部区=池田亀治(立憲政友会)①・榊田清兵衛(立憲政友会)④・
斎藤宇一郎(憲政会)⑦・町田忠治(憲政会)③・
高橋本吉(立憲政友会)①・添田飛雄太郎(憲政会)④

◆第14回総選挙～第15回総選挙(1920～1924年)→小選挙区制

有権者の納税要件を3円以上の納入者に改正

選挙区…第1区=秋田市	定員…第1区=1人
第2区=南秋田郡	第2区=1人
第3区=山本郡	第3区=1人
第4区=鹿角郡・北秋田郡	第4区=1人
第5区=河辺郡・由利郡	第5区=1人
第6区=仙北郡	第6区=1人
第7区=平鹿郡・雄勝郡	第7区=2人

◎第14回総選挙=大正9年(1920)5月10日(月)《投票率:91.55%》

第1区=田中隆三(立憲政友会)③

第2区=池田亀治(立憲政友会)②

第3区=高橋本吉(立憲政友会)②

第4区=成田直一郎(立憲政友会)①

第5区=斎藤宇一郎(憲政会)⑧

第6区=榊田清兵衛(立憲政友会)⑤

第7区=最上直吉(立憲国民党)①・添田飛雄太郎(憲政会)⑤

※補欠選挙=大正10年(1921)1月15日(土)《投票率94.49%》→高橋本吉の死去(大正9年11月26日)に伴う

第3区=三浦権兵衛(立憲政友会)①

※大正10年(1921)2月8日→池田亀治の退職(大正10年1月26日、当選無効)に伴い更正決定

第2区=村山喜一郎(憲政会)①

◎第15回総選挙=大正13年(1924)5月10日(土)《投票率:94.89%》

第1区=田中隆三(政友本党)④

第2区=村山喜一郎(憲政会)②

第3区=信太儀右衛門(憲政会)①

第4区=町田忠治(憲政会)④

第5区=井出繁三郎(政友本党)①

第6区=榊田清兵衛(政友本党)⑥

第7区=塩田団平(憲政会)①・池田亀治(政友本党)③

◆第16回総選挙～第21回総選挙(1928～1942年) →中選挙区制
有権者の納税要件廃止、25歳以上の男子に選挙権(男子普通選挙)
選挙区…第1区=秋田市・鹿角郡・北秋田郡・山本郡・南秋田郡・河辺郡
第2区=由利郡・仙北郡・平鹿郡・雄勝郡
定員…第1区=4人、第2区=3人

◎第16回総選挙=昭和3年(1928)2月20日(金)《投票率:89.13%》
第1区=町田忠治(立憲民政党)⑤・池内広正(立憲政友会)①・
田中隆三(立憲民政党)⑤・鈴木安孝(立憲政友会)①
第2区=榊田清兵衛(立憲民政党)⑦・井出繁三郎(立憲政友会)②・
池田亀治(立憲政友会)④

◎第17回総選挙=昭和5年(1930)2月20日(木)《投票率:90.26%》
第1区=田中隆三(立憲民政党)⑥・町田忠治(立憲民政党)⑥・
信太儀右衛門(立憲民政党)②・鈴木安孝(立憲政友会)②
第2区=塩田団平(立憲民政党)②・猪股謙二郎(立憲民政党)①・
片野重脩(立憲政友会)①

◎第18回総選挙=昭和7年(1932)2月20日(土)《投票率:90.45%》
第1区=杉本国太郎(立憲政友会)①・鈴木安孝(立憲政友会)③・
田中隆三(立憲民政党)⑦・町田忠治(立憲民政党)⑦
第2区=片野重脩(立憲政友会)②・小山田義孝(立憲政友会)①・
猪股謙二郎(立憲民政党)②

◎第19回総選挙=昭和11年(1936)2月20日(木)《投票率:80.68%》
第1区=町田忠治(立憲民政党)⑧・信太儀右衛門(立憲民政党)③・
中川重春(立憲民政党)①・中田儀直(立憲政友会)①
第2区=川俣清音(社会大衆党)①・小山田義孝(立憲政友会)②・
土田荘助(立憲民政党)①
※昭和11年(1936)12月12日→中田儀直の退職(昭和11年12月5日、当選無効)
に伴い更正決定
第1区=石川定辰(立憲政友会)①

◎第20回総選挙=昭和12年(1937)4月30日(金)▶非常時により任期を1年延長《投票率:78.28%》
第1区=町田忠治(立憲民政党)⑨・信太儀右衛門(立憲民政党)④・
中田儀直(立憲政友会)②・中川重春(立憲民政党)②
第2区=川俣清音(社会大衆党)②・小山田義孝(立憲政友会)③・
土田荘助(立憲民政党)②

◎第21回総選挙=昭和17年(1942)4月30日(木)《投票率:82.98%》
第1区=町田忠治(翼賛政治体制協議会推薦=旧立憲民政党)⑩・
信太儀右衛門(翼賛政治体制協議会推薦=旧立憲民政党)⑤・
二田是儀(翼賛政治体制協議会推薦=旧立憲政友会)①・
中川重春(非推薦=旧立憲民政党)③
第2区=川俣清音(非推薦=旧社会大衆党)③・
小山田義孝(翼賛政治体制協議会推薦=旧立憲民政党)④・
斎藤憲三(翼賛政治体制協議会推薦=旧立憲民政党)①

◆第22回総選挙～第40回総選挙(1946～1993年)

婦人に参政権、20歳以上の男女に選挙権(普通選挙)

選挙区…第1区=秋田市・能代市・大館市・男鹿市・鹿角市・鹿角郡・
北秋田郡・山本郡・南秋田郡・河辺郡

第2区=本荘市・大曲市・横手市・湯沢市・由利郡・仙北郡・
平鹿郡・雄勝郡

定員…第1区・第2区=各4人ずつ

◎第22回総選挙=昭和21年(1946)4月10日(水)《投票率：76.13%》▶大選挙区制・連記制
全県区=和崎ハル(中立)①・丸山修一郎(教育民主党)①・
島田晋作(日本社会党)①・中川重春(日本進歩党)④・
田中健吉(日本社会党)①・細野三千雄(日本社会党)①・
大井直之助(日本自由党)①・鈴木弥五郎(東北日本国民党)①

◎第23回総選挙=昭和22年(1947)4月25日(金)《投票率：65.69%》▶中選挙区制・単記制
第1区=平沢長吉(秋田県民主党)①・石田博英(日本自由党)①・
島田晋作(日本社会党)②・細野三千雄(日本社会党)②
第2区=田中健吉(日本社会党)②・鈴木弥五郎(民主党)②・
根本龍太郎(秋田県民主党)①・村上清治(日本自由党)①

◎第24回総選挙=昭和24年(1949)1月23日(日)《投票率：76.58%》
第1区=石田博英(民主自由党)②・平沢長吉(民主自由党)②・
宮腰喜助(民主党)①・畠山重勇(民主党)①
第2区=笹山茂太郎(民主党)①・飯塚定輔(民主自由党)①・
根本龍太郎(民主自由党)②・村上清治(民主自由党)②

◎第25回総選挙=昭和27年(1952)10月1日(水)《投票率：77.16%》
第1区=石田博英(自由党)③・細野三千雄(右派社会党)③・
平沢長吉(自由党)③・松野孝一(改新党)①
第2区=根本龍太郎(自由党)③・笹山茂太郎(改新党)②・
川俣清音(右派社会党)④・飯塚定輔(自由党)②

◎第26回総選挙=昭和28年(1953)4月19日(日)《投票率：79.29%》
第1区=石山権作(左派社会党)①・石田博英(鳩山自由党)④・
細野三千雄(右派社会党)④・須磨弥五郎(改新党)①
第2区=川俣清音(右派社会党)⑤・根本龍太郎(鳩山自由党)④・
飯塚定輔(吉田自由党)③・斎藤憲三(改新党)②

◎第27回総選挙=昭和30年(1955)2月27日(日)《投票率：82.12%》
第1区=石田博英(日本民主党)⑤・須磨弥五郎(日本民主党)②・
石山権作(左派社会党)②・細野三千雄(右派社会党)⑤
第2区=笹山茂太郎(日本民主党)③・根本龍太郎(日本民主党)⑤・
川俣清音(右派社会党)⑥・斎藤憲三(日本民主党)③

◎第28回総選挙=昭和33年(1958)5月22日(木)《投票率:79.71%》

第1区=鈴木一(無所属)①・石田博英(自由民主党)⑥・

柳谷清三郎(自由民主党)①・石山権作(日本社会党)③

第2区=根本龍太郎(自由民主党)⑥・笹山茂太郎(自由民主党)④・

栗林三郎(日本社会党)①・飯塚定輔(自由民主党)⑤

◎第29回総選挙=昭和35年(1960)11月20日(月)《投票率:76.35%》

第1区=石山権作(日本社会党)④・石田博英(自由民主党)⑦・

柳谷清三郎(自由民主党)②・佐々木義武(自由民主党)①

第2区=川俣清音(日本社会党)⑦・斎藤憲三(自由民主党)④・

栗林三郎(日本社会党)②・飯塚定輔(自由民主党)⑤

◎第30回総選挙=昭和38年(1963)11月21日(日)《投票率:79.09%》

第1区=沢田政治(日本社会党)①・鈴木一(民主社会党)②・

石田博英(自由民主党)⑧・佐々木義武(自由民主党)②

第2区=根本龍太郎(自由民主党)⑦・笹山茂太郎(自由民主党)⑤・

栗林三郎(日本社会党)③・川俣清音(日本社会党)⑧

◎第31回総選挙=昭和42年(1967)1月29日(日)《投票率:81.40%》

第1区=石田博英(自由民主党)⑨・佐々木義武(自由民主党)③・

内藤良平(日本社会党)①・鈴木一(民主社会党)③

第2区=根本龍太郎(自由民主党)⑧・笹山茂太郎(自由民主党)⑥・

栗林三郎(日本社会党)④・斎藤憲三(自由民主党)⑤

◎第32回総選挙=昭和44年(1969)12月27日(土)《投票率:74.69%》

第1区=石田博英(自由民主党)⑩・鈴木一(民社党)④・

内藤良平(日本社会党)②・佐々木義武(自由民主党)④

第2区=根本龍太郎(自由民主党)⑨・川俣健二郎(日本社会党)①・

笹山茂太郎(自由民主党)⑦・長谷部七郎(日本社会党)①

◎第33回総選挙=昭和47年(1972)12月10日(日)《投票率:75.79%》

第1区=佐々木義武(自由民主党)⑤・石田博英(自由民主党)⑪・

佐藤敬治(日本社会党)①・中川利三郎(日本共産党)①

第2区=根本龍太郎(自由民主党)⑩・川俣健二郎(日本社会党)②・

笹山茂太郎(自由民主党)⑧・村岡兼造(自由民主党)①

◎第34回総選挙=昭和51年(1976)12月5日(日)《投票率:77.62%》

第1区=佐々木義武(自由民主党)⑥・石田博英(自由民主党)⑫・

佐藤敬治(日本社会党)②・川口大助(日本社会党)①

第2区=栗林三郎(日本社会党)⑤・川俣健二郎(日本社会党)③・

笹山茂太郎(自由民主党)⑨・根本龍太郎(自由民主党)⑪

◎第35回総選挙=昭和54年(1979)10月7日(日)《投票率:77.44%》

第1区=佐々木義武(自由民主党)⑦・石田博英(自由民主党)⑬・
中川利三郎(日本共産党)②・川口大助(日本社会党)②
第2区=村岡兼造(自由民主党)②・川俣健二郎(日本社会党)④・
細谷昭雄(日本社会党)①・根本龍太郎(自由民主党)⑫

◎第36回総選挙=昭和55年(1980)6月22日(日)《投票率:80.47%》

第1区=佐々木義武(自由民主党)⑧・佐藤敬治(日本社会党)③・
石田博英(自由民主党)⑭・川口大助(日本社会党)③
第2区=根本龍太郎(自由民主党)⑬・村岡兼造(自由民主党)③・
笹山登生(自由民主党)①・川俣健二郎(日本社会党)⑤

◎第37回総選挙=昭和58年(1983)12月18日(日)《投票率:73.29%》

第1区=野呂田芳成(自由民主党)①・佐藤敬治(日本社会党)④・
中川利三郎(日本共産党)③・佐々木義武(自由民主党)⑨
第2区=川俣健二郎(日本社会党)⑥・村岡兼造(自由民主党)④・
細谷昭雄(日本社会党)②・笹山登生(自由民主党)②

◎第38回総選挙=昭和61年(1986)7月6日(日)《投票率:81.25%》▶2区定員減で3人

第1区=野呂田芳成(自由民主党)②・佐藤敬夫(自由民主党)①・
佐藤敬治(日本社会党)⑤・二田孝治(自由民主党)①
第2区=村岡兼造(自由民主党)⑤・笹山登生(自由民主党)③・
川俣健二郎(日本社会党)⑦

◎第39回総選挙=平成2年(1990)2月18日(日)《投票率:80.55%》

第1区=佐藤敬治(日本社会党)⑥・佐藤敬夫(自由民主党)②・
野呂田芳成(自由民主党)③・二田孝治(自由民主党)②
第2区=村岡兼造(自由民主党)⑥・川俣健二郎(日本社会党)⑧・
御法川英文(無所属)①

◎第40回総選挙=平成5年(1993)7月18日(日)《投票率:74.54%》

第1区=佐藤敬夫(自由民主党)③・野呂田芳成(自由民主党)④・
二田孝治(自由民主党)③・畠山健治郎(日本社会党)①
第2区=村岡兼造(自由民主党)⑦・笹山登生(新生党)④・
御法川英文(自由民主党)②

★第41回総選挙～（1996年～）→小選挙区比例代表並立制・単記制

選挙区…第1区＝秋田市・男鹿市・南秋田郡・河辺郡

第2区＝能代市・大館市・鹿角市・北秋田郡・山本郡・鹿角郡

第3区＝大曲市・横手市・湯沢市・本荘市・仙北郡・平鹿郡・
雄勝郡・由利郡

↓ 小選挙区区割変更（2003年）

選挙区…第1区＝秋田市・河辺郡

第2区＝能代市・大館市・男鹿市・鹿角市・北秋田郡・山本郡・
南秋田郡・鹿角郡

第3区＝大曲市・横手市・湯沢市・本荘市・仙北郡・平鹿郡・
雄勝郡・由利郡

定員…第1区・第2区・第3区＝各1人ずつ

比例代表選挙区東北ブロック＝定員16人→2000年から14人

◎第41回総選挙＝平成8年(1996)10月20日（日）《投票率：67.30%》

第1区＝佐藤敬夫（新進党）④

第2区＝野呂田芳成（自由民主党）⑤

第3区＝村岡兼造（自由民主党）⑧

比例区＝御法川英文（自由民主党）③・二田孝治（自由民主党）④

笹山登生（新進党）⑤・畠山健治郎（社会民主党）②

◎第42回総選挙＝平成12年(2000)6月25日（日）《投票率：70.13%》

第1区＝二田孝治（自由民主党）⑤

第2区＝野呂田芳成（自由民主党）⑥

第3区＝村岡兼造（自由民主党）⑨

比例区＝御法川英文（自由民主党）④・佐藤敬夫（民主党）⑤

◎第43回総選挙＝平成15年(2003)11月9日（日）《投票率：66.74%》

第1区＝寺田学（民主党）①

第2区＝野呂田芳成（自由民主党）⑦

第3区＝御法川信英（無所属）①

比例区＝二田孝治（自由民主党）⑥・山本喜代宏（社会民主党）①

◎第44回総選挙＝平成17年(2005)9月11日（日）《投票率：70.60%》

第1区＝寺田学（民主党）②

第2区＝野呂田芳成（無所属）⑧

第3区＝御法川信英（自由民主党）②

比例区＝二田孝治（自由民主党）⑦

◎第45回総選挙=平成21年(2009)8月30日(日)《投票率:73.27%》

第1区=寺田学(民主党)③

第2区=川口博(無所属)①

第3区=京野公子(民主党)①

比例区=高松和夫(民主党)①・金田勝年(自由民主党)①

◎第46回総選挙=平成24年(2012)12月16日(日)《投票率:63.22%》

第1区=富樫博之(自由民主党)①

第2区=金田勝年(自由民主党)②

第3区=御法川信英(自由民主党)③

比例区=村岡敏英(日本維新の会)①

◎第47回総選挙=平成26年(2014)12月14日(日)《投票率:55.78%》

第1区=富樫博之(自由民主党)②

第2区=金田勝年(自由民主党)③

第3区=御法川信英(自由民主党)④

比例区=村岡敏英(維新の党)②・寺田学(民主党)④

◎第48回総選挙=平成29年(2017)10月22日(日)《投票率:60.27%》

第1区=富樫博之(自由民主党)③

第2区=金田勝年(自由民主党)④

第3区=御法川信英(自由民主党)⑤

比例区=寺田学(希望の党)⑤・緑川貴士(希望の党)①